

難局を乗り越え、いい一年にしていきましょう!



スズキ労連 会長 加藤 幸博

スズキグループで働く組合員のみなさん、謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、スズキ労連の諸活動に対して深いご理解とご協力をいただき心より感謝を申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援をお願いいたします。

さて、アメリカ発の金融危機の深刻化によって、各国の金融システムや為替相場は大きく揺らぎ、世界経済がかつてないほどの危機的な状況に直面しています。

特に、これまで日本経済をリードしてきた自動車をはじめとしたものづくり産業の通期の業績見通しは、総じて大幅な減収・減益であり、その厳しさを示すものとなっています。また、現在も未だに景気低迷の底の深さ見えないだけに、未曾有という言葉以上の厳しい環境下にあると捉えています。

しかし、今回の世界経済が危機的な状況に陥ったのは外的な要因が主であることから、私たちの取り組み自体は肩を落とさず、前向きなチャレンジ精神を持ちながら取り組んでいく必要があると思っています。100年に1度といわれる現在の危機を乗り越えていくためには、現実と正面から向き合い、スピードと様々な変革や対応を図る柔軟性を維持していくことが大切です。そして、みんなで何としても職場と生活を守っていくという思いを強く持ちながら、活動していけば、必ず道は開けると信じています。

スズキグループで働く全員の知恵と力で、何としてもこの難局を乗り越え、安心な生活を築いていきたいと思います。

本年もスズキ労連執行部一同全精力を傾注していきますので、みなさんのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

年頭のごあいさつ

謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。
旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。本年もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

よく「年齢を重ねると時の経つのが早くなる」と言いますが、本当にそのとおりですね。1年経つのが早いこと…。もっともっと時間を有効に使わねばならないと痛感しています。
議員生活も1年8ヵ月が経ちました。勉強することは山ほどありますが、そろそろ成果を出していけるよう、新たな年に向けてギアを切り替えていきます。

また「季節感を感じなくなった」と言う人もいます。私も以前はそう思っていました。
ところが最近、卒業式、入学式、成人式など人生の節目や、地域行事やおまつりに参加する機会が増え、「季節」や「人生の春秋」をこれまで以上に感じるようになりました。
こうした「人」「地域」「季節」を大切にするのは、日本の良き「伝統」です。こうした日本の良さを感じながら、企業人として培った経験を活かし、新たな時代を拓いていくアイデアを考えていきたいと思っています。

さて、現実に戻ります。
これまでに経験したことのない「波乱の年」がスタートしました。今は、経済環境の悪化や政治の混乱など、社会全体に急ブレーキがかかった状態です。初めて経験する試練の年ですが、現状をしっかりと受け止め、「現場主義」で活動していきます。
スローガンに掲げた「創ろう! 元気な浜松」をめざして、20年30年先を見据え、中長期的に取り組まねばならないことと、今、喫緊に行動しなければいけないことを見極め、精一杯、汗をかき、知恵を絞って取り組んでいきます。
今年もよろしくお願い申し上げます。

スズキ労連 組織内議員「田口 章」は考える。



「おもしろき」ともなまき世をおもしろく「今より早いときはない」がモットーです。
浜松市議会議員 田口 章

田口議員のマスコットキャラクターが出来ました。

浜松市議会議員「田口 章」です。民間企業23年間のサラリーマンの視点で、企業人として、生活者として、10年、20年後の浜松のために、身近な政治改革にチャレンジします。

田口章のブログ 「創ろう! 元気な浜松」

<http://taguchi-hamamatsu.cocolog-nifty.com/blog/>

浜松市政から身近な政治問題、プライベート(?)まで田口が気にしていること、考えていることがよ〜く分かります。コメントも書き込めますので、皆さんのご意見をどしどしお寄せ下さい!

※「後援会だより」「メールマガジン」のバックナンバーも閲覧できるようになりました。



～労働組合とちびっ子たちとその家族とのふれあいの場～

2008オールスズキクリスマスフェスタ開催!



昨年を大きく上回る1063名がつどい、楽しい楽しい一日となりました。



模擬店・フード店は各単組・支部が担当。売り切れるお店も。大抽選会の様子。1等は「Dsi」

2008オールスズキクリスマスフェスタの内容

あいさつ	スズキ労連 加藤会長	浜松市議会議員 田口 章
ブラスバンド演奏	「庄内ハーモニーオーケストラ」による演奏。アニメソングやクリスマスソングもありました。	
マジックショー	「ミュータン」によるクラウンショー 「高村篤」によるジャグリングショー	
キャラクターショー	アンパンマンショー みんなでクリスマスソングも唄いました!	
子供抽選会・大抽選会	大抽選会の1等は「ニンテンドーDsi」アンパンマンがプレゼントでした。	
握手会～閉会	出口でひとりひとり「アンパンマン」と握手して帰りました。お菓子もらって大満足!	

チャリティーバザー・募金収益金寄託のご報告とお礼

12月25日(木)、クリスマスフェスタでのチャリティーバザーの売上金、合計46,870円を中日新聞社会事業団 東海事業部「年末助け合い運動」に寄託いたしました。寄託金使途は主に生活保護を受けている家庭のお子さんに図書券を配布するといった地域福祉の向上に使われます。今回も多くのご組合員の皆さんにバザー品を提供していただきました。皆様のご協力に深く感謝し、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



写真: 中日新聞東海本社にて

昨年12月21日(日)、グランドホテル浜松 鳳の間において、各単組支部のヤングリーダーが運営する「2008オールスズキクリスマスフェスタ」が開催されました。参加者は幼稚園児以下353人も含め1063人が集い、広い会場が狭く感じるほどの賑わいでした。今回のフェスタは、「庄内ハーモニーオーケストラ」によるブラスバンド演奏からスタート。ちびっ子達向けにアニメソングやクリスマスソングを演奏していただきました。続いてクラウンショーとジャグリングショー。見慣れないショーにちびっ子達からは驚きの声…。その後はお待ちかね「アンパンマンショー」。目の前で繰り広げられるショーに釘付けの様子でした。その後も子ども抽選会・大抽選会と内容は盛りだくさん! 会場内では各単組支部が担当する、わたがし、くじ引き等の模擬店、から揚げ、ポテト、肉まん等のフード店も多数出店し、参加者が列を作るところや売り切れてしまうところもあり大賑わいの様子でした。また実行委員がサンタクロースやスノーマンの着ぐるみをかぶり、ちびっ子を見つけてはお菓子を配ったり、写真を一緒に撮ったりと大活躍。バルーンアートコーナーではちびっ子達の目の前でネズミやプードルを手際よく作ってはプレゼントして大いに喜ばせていました。ちなみに司会も実行委員が担当。名進行で抽選会もしっかりと仕切っていました。

帰りには出口でアンパンマンがお見送り。みんなが握手や写真をお願いする人気ぶりでアンパンマンも最後まで大忙しでした。事前準備からフェスタ本番、そして後片付けまで、各労組・支部から派遣された115人の実行委員ひとりひとりが役割を果たし、運営を支えてくれました。また各ブースを歩き来して他労組との交流も深めたようでフェスタの目的である労連内の横のつながりを築くこともできたようです。この経験をぜひ、各単組支部での青年部活動に活かしていただきたいと思います。本当にお疲れ様でした!!

各模擬店・フード店担当

フード店	担当	模擬店	担当
フライドポテト	スズキ磐田支部	菓子パン	スズキ高塚支部
フランクフルト		くじ引き	
から揚げ	スズキ湖西支部	ブタメン	スズキ品浜支部
肉まん		チャリティーバザー	
焼きそば	スズキ品浜支部	ポップコーン	スズキ品浜支部
プリン	スズキ品浜支部	わたがし	小楠金属熱処理
アイスクリーム	小楠金属熱処理	わなげ	スズキ精密
ケーキ	スズキ相良支部	スーパーボールすくい	浜松パイプ
ドリンク	スズキ大須賀支部	ベルソニカ	スズキ相良支部
	スズキ販売	カプセルおもちゃすくい	スズキ豊川支部
受付	スニック	金券販売	遠州精工
バルーンアート	スズキ高塚支部	着ぐるみ	スズキ高塚支部
	スズキ湖西支部		スズキ豊川支部
	スズキ豊川支部		スズキ高塚支部
		司会	スズキ高塚支部

第37期加盟単組役員研修会開催

12月14日(日)、スズキ労働会館にて第37期加盟単組役員研修会が開催されました。加盟労組の三役を中心に総勢85名が参加し、組合活動の基礎を学びました。講師に富士社会教育センターの鈴木晴彦先生、大松明則先生にお越し頂き、下記4つの題目について講義をして頂きました。

- ① 民主的労働運動の歴史と理念
- ② 時代認識とリーダーシップ
- ③ 労働関係法律の確認と変化の方向
- ④ 健全な労働組合の必要性

労働関係法律に関する講義では、空白欄に用語を当てはめて行きながら進める工夫もされており自分の知識を再確認しながら受講することが出来ました。両先生とも身近な話題を例に上げ説明して頂き、とても受け入れ易い講義となりました。この研修会は加盟単組役員レベルの底上げと意識合わせにより組織運営、統一活動の活性化を目的に開催されました。加盟単組役員による自単組内での研修会の充実をめざし、今後も労連として役員対象の研修会開催、教育ツールの作成に取り組んで参ります。



研修会の様子。冒頭、主催者を代表して挨拶をする加藤会長